

昭和54年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和54年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤 当検討会では、除草剤4薬剤計11点、生育調節剤15薬剤76点について、各試験場担当者の報告、その質疑応答ならびに慎重な検討がなされた。その判定結果は、次のとおりである。

委託試験成績検討会は、昭和55年2月12日(火)、国立教育会館(東京都千代田区霞が関3-2-8)において、試験場関係者および委託関係者等90名参集のもとに開催された。

昭和54年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布薬量等	新継 の別 今回 判定	判定内容または理由
1. ブドウ	(1) MW-801 液剤 ○ _____ ● _____	(2-アミノ-4-メチルホスフィノ-ブチル)-アラニルアランモノナトリウム塩 …… 32.0 % (酸として 30.0 %)	明治製菓	山梨果試, 大阪農技センター, 香川農試府中分場. (3)	適用性(効果・薬害)試験 樹園地下草全般対象(殺草, 再生抑制効果および薬害の検討); 茎葉処理; 50, 100 ml/a (5~10 l/a); 春期・夏期の雑草生育最盛期. 〈対照薬剤〉グリホセート(MON-39)液剤, 50 ml.	新 継	● 試験年次不足. 〔検討事項〕 ① 草種と濃度の関係(一年生雑草を主対象とするが, その中の宿根草への対応など). ② 特に一年生雑草対象の場合の濃度をつめる. ③ 薬害.
	(2) MW-802 液剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 塩として 50.1 % 有効分 30.0 %	同 上	長野農総試 中信地方試, 山梨果試, 大阪農技センター. (3)	適用性(効果・薬害)試験 樹園地下草全般(殺草, 再生抑制効果および薬害の検討); (雑草)茎葉処理; 50, 100 ml/a (5~10 l/a); 春期・夏期の雑草生育最盛期 〈対照薬剤〉グリホセート(MON-39)液剤, 50 ml.	新 継	● 試験年次不足. ● 成分未公開. 〔検討事項〕 ① 効果(多年生に対するものも含む)の確認. ② 濃度(特に低濃度). ③ 薬害.
2. 日本ナシ	(1) MON-39 液剤	N-(ホスホメチル)グリシン	ラウンドアップ研	福島園試, 神奈川園試,	適用性(効果・薬害)試験 樹園地下草全般(殺	新	実: [一年生雑草対象]

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布薬量等	新継 の別 今回 判定	判定内容または理由
2. 日本ナ シ (つづき)	(1) MON-39 液剤 (つづき) ○ グリホセ ート ● ラウンド アップ	シソプロピ ルアミン塩 …… 41.0 %	研究会(事: 日本モン サント)	鳥取果試. (3)	草, 再生抑制効果お よび薬害の検討); (雑草)茎葉処理. (1)一年生雑草対象(全 面処理) 25m ² /a(5~10 ^l); 春期(雑草高15cm 以上時); 夏期(同 上). (2)多年生雑草対象(ス ポット処理) 50, 100m ² /a; 生育 盛期~開花始期; 展着剤不要.	実 ・ 継	春・夏期雑草生育 期(草丈15cm以上 の時), 250~500 m ² /10a(水量50~ 100 ^l), 茎葉処理. 〔多年生雑草対象〕 雑草生育盛期~開 花始期, 500~1000 m ² /10a(水量50~ 100 ^l), 茎葉(ス ポット)処理. 継:〔検討事項〕 ①多年生雑草に対 する効果. ②薬害.
3. カキ	(1) MON-39 液剤 ○ グリホセ ート ● ラウンド アップ	前 掲 …… 41.0 %	ラウンド アップ研 究会(事: 日本モン サント)	山形砂丘地 農試, 奈良 農試. (2)	適用性(効果・薬害)試験 樹園地下草全般(殺 草, 再生抑制効果お よび薬害の検討). (1)一年生雑草対象(茎 葉処理); 25m ² /a (5~10 ^l); 春期お よび夏期雑草生育 期(草高15cm以上). (2)多年生雑草対象(ス ポット処理); 50, 100m ² /a(5~10 ^l); 雑草生育盛期 ~開花始期.	新 実 ・ 継	実:〔一年生雑草対 象〕 春・夏期雑草生育 期(草丈15cm以上 の時), 250~500 m ² /10a(水量50~ 100 ^l), 茎葉処理. 〔多年生雑草対象〕 雑草生育盛期~開 花始期, 500~1000 m ² /10a(水量50~ 100 ^l), 茎葉(ス ポット)処理. 継:〔検討事項〕 ①多年生雑草に対 する効果. ②薬害.

B. 生育調節剤

1. ブドウ	(1) CaCO ₃ 水和剤 ○ 炭酸カル シウム剤 ● クレフ ノン	炭酸カルシ ウム ……95% 湿展剤等 …… 5 %	白石カル シウム	果試安芸津 支場, 山梨 果試, 香川 農試府中分 場. (3)	基礎試験 縮果病の防止, 果実 品質向上効果等. (その他場に一任)	継 継 ?	● 効果不明確.
〔デラウ ェア〕	(2) KWG-81 (OW, WO) ペースト ○ ジベレリ ン剤 ● _____	ジベレリン …… 2.7 %	協和醗酵 工業	山形園試, 山梨果試, 大阪農技セ ンター. (3) (自主試験) 広島果試. (1)	適用性(効果)試験 無核化, 熟期促進; 果梗部塗布処理; 15 ~20mg/1果房; KWG-81(OW)およ び(WO)の2種; 満 開14~16日前に1回	継 (前 年 の 改 良 剤)	①果粒の肥大が不良. ②強樹勢と果梗部の 硬化が問題. ③果房が汚れる. ④処理部位が肥効し, 木質化する.

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布薬量等	新継 の別 今回 判定	判定内容または理由																														
1.ブドウ 〔デラウ ェア〕 (つづき)	(2) KWG-81 ペースト (つづき)				塗布。 ＜対照薬剤区＞慣行処 理法(GA100ppm 液 満開14日前および満 開10日後、反復浸漬 処理)。	継 ?																															
	(3) KWG-91 錠剤 ○ ジベレリ ン剤 ● _____	ジベレリン ……………5%	協和醗酵 工業	秋田果試天 王分場, 山 形砂丘地農 試, 長野農 総試中信地 方試, 山梨 果試, 石川 砂丘地農試, 島根農試。 (6)	適用性(効果)試験 無核化熟期促進効果 について既登録薬剤 との比較; 果(花)房 浸漬処理; 100ppm; 満開前2週間および 満開後10日反復。 ＜対照薬剤＞市販ジベ レリン錠剤等。	新 実・ 継	実:〔従来剤(市販剤) に準ずる〕。 継:〔検討事項〕 ①効果の年次変動。 ②葉害。																														
〔巨 峰 ピオー ネ 甲 州〕	(4) PCPA + GA ₃ ○ PCPA・ ジベレリ ン ● トマトト ーン+ジ ベレリン	PCPA: 4- クロロフェ ノキシ酢酸 …0.15% GA ₃ : ジベレ リン …0.31%	2,4-D 協議会, ジベレリ ン研究会	山形園試, 栃木農試, 神奈川園試, 長野農総試 中信地方試, 山梨果試, 石川砂丘地 農試, 岡山 農試, 広島 果試, 佐賀 果試。 (9)	適用性(効果)試験 無核果の形成; 体系 処理: 花(果)房浸漬 処理。(単位: ppm) <table><tr><td></td><td colspan="2">*前処理</td><td colspan="2">後処理</td></tr><tr><td></td><td>PCPA</td><td>GA₃</td><td>PCPA</td><td>GA₃</td></tr><tr><td>1</td><td>15</td><td>10</td><td>15</td><td>25</td></tr><tr><td>2</td><td>15</td><td>10</td><td>0</td><td>25</td></tr><tr><td>3</td><td>15</td><td>25</td><td>0</td><td>25</td></tr><tr><td>4</td><td>15</td><td>0</td><td>0</td><td>25</td></tr></table> *前処理: 次の2処 理区に細分, 〔A〕開花始めの5 日前, 〔B〕開花始め(直 前), 後処理: 満開10日後。		*前処理		後処理			PCPA	GA ₃	PCPA	GA ₃	1	15	10	15	25	2	15	10	0	25	3	15	25	0	25	4	15	0	0	25	継 実・ 継	実:〔巨峰・ピオー ネ〕 (無核化, 熟期促進, 着粒の安定化)。 1 回目: 開花始5 日前～直前, PCPA 15ppm, GA10～25 ppm。 2 回目: 満開10日 後, GA25ppm。 〔但し, 整房を条件 とし, 強樹勢の樹 を対象とする〕。 継:〔検討事項〕 ①効果の年次変動。 ②ショットベリー の軽減。 ③硬化の回避手段 ④1 回目GA濃度。 ⑤処理に適する樹 勢について。 ⑥「甲州」での利用 法について。
		*前処理		後処理																																	
	PCPA	GA ₃	PCPA	GA ₃																																	
1	15	10	15	25																																	
2	15	10	0	25																																	
3	15	25	0	25																																	
4	15	0	0	25																																	
〔巨 峰 ピオー ネ〕	(5) ACP-68- 250 液剤 ○ エチレン 剤 ● エスレル	2-クロロエ チルホスホン 酸 ……………10%	2,4-D 協議会	果試安芸津 支場, 長野 農総試中信 地方試, 愛 知農総試園 研, 京都農 研丹後分場。 (4)	適用性(効果)試験 花振り防止(着粒数 増加および形の整っ た果房の収穫); 立 木全面散布; 20, 30 ppm; 新本葉6～7 枚展開期。 ＜対照薬剤＞B-9 80	新 継	〔検討事項〕 ①処理濃度(10～ 20ppmでの検討)。 ②処理時期。 ③樹勢との関係。 ④葉害。 ⑤処理方法。																														

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布量等	継続 の別 今回 判定	判定内容または理由
1. ブドウ (つづき)	(5) ACP-68- 250 液剤 (つづき)				90水溶剤 100 倍液.		⑥ 効果の年次変動
〔巨 峰〕	(6) ACP-68- 250 液剤 ○ エチレン 剤 ● エスレル	前 掲	2,4-D 協議会	愛知農総試 園研, 三重 農技センタ ー伊賀農業 センター, 岡山農試, 福岡園試, 大分農技セ ンター. (5)	適用性(効果)試験 赤熟防止; 立木全面 散布; 75, 100, 150 ppm; 果実色がカラ ーチャートで平均 3 ~4 の時期 (カラー チャートは果樹試栽 部栽培第 2 研究室 長山崎利彦氏による もの).	継 実 ・ 継	実:〔巨峰; 赤熟防止〕 果実色(カラーチャ ート), 平均 3~4 の 時期, 75~100ppm 液, 立木全面散布. 継:〔検討事項〕 ① 効果の確認. ② 処理方法. ③ 脱粒その他の悪 影響の回避手段
〔マスカ ットベ リーA, ハウス 栽培〕	(7) BA 乳剤 ○ カイネチ ン剤 ● ビーエー	N ⁶ -ベンジル アミノプリン …… 3.0 %	クミアイ 化学工業	兵庫農総セ ンター農試, 岡山農試, 広島果試. (3)	適用性(効果)試験 ハウス栽培における 花振い防止; 花房浸 漬処理; A. 前処理 BA100ppm + GA100ppm BA150ppm + GA 100ppm 満開予定日の10~15 日前. B. 後処理 GA 100ppm 単用. 満開10日後頃.	継 実	● 満開11~13日前, (GA 処理時, GA 液へ加用), 100 ppm 花房浸漬処 理. 〔但し, 花振いの 多い園または樹 で使用する, 結実 の安定している 所では使用しな い方がよい.〕
2. ナ シ 〔日 本 ナ シ〕	(1) KWG-81 (OW, WO) ペースト ○ ジベレリ ン剤 ● _____	ジベレリン …… 2.7 %	協和醗酵 工業	秋田果試天 王分場, 茨 城園試, 埼 玉園試, 鳥 取果試, 佐 賀果試. (5) 〔自主試験〕 神奈川園試, 愛知農総セ ンター園研. (2)	適用性(効果)試験 果実肥大・熟期促進 (前年度製剤との比 較); 果梗部塗布処 理; KWG-81(OW) 20mg/1 果 KWG-81(WO) 20mg/1 果 同〔53年度製剤〕 20mg/1 果 満開30~40日後.	継 実 ・ 継	実:〔新水, 幸水, 豊 水, 八雲, 新興, 新世紀, 八幸; 熟 期促進〕 満開30~40日後, 20mg/果, 果梗部 塗布. 継:〔検討事項〕 ① 二十世紀でのユ ズハダ. ② 降雨と効果の関 係. ③ 製剤と汚れにつ いて.
〔二十 世紀, 長 十 郎〕	(2) A-365 液剤 ○ _____ ● _____	2,4-ジクロ ロフェノキシ -2'-プロピ オニックアシ ド …… 3.2 %	ユニオン ・カーバ イド・ジ ャパン (UCC)	〔二十世紀〕 福島園試, 長野農総試 南信地方試, 島根農試.	適用性(効果)試験 収穫前落果防止効果; 立木全面散布; 20, 40 ppm; 収穫始の14日前・7	継 実 ・ 継	実:〔二十世紀; 収穫 前落果防止効果〕 収穫10日前, 1回 15~20ppm 液立木 全面散布.

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布薬量等	新継 の別 今回 判定	判定内容または理由
2.ナシ (つづき)	(2) A-365 液剤 (つづき)			福岡園試。 (4) 〔自主〕新潟 園試。 (1) 〈長十郎〉 栃木農試, 埼玉園試, 新潟園試, 大分農技セ ンター (4) 〔自主〕神奈 川園試。 (1)	日前・直前各1回。 〈対象区〉NAA区。		継:〔検討事項〕 ①低濃度で再検討。 ②薬害について。
〔二十世 紀, 長 十郎〕	(3) GR-58 乳剤 ○ _____ ● _____	未 公 開	兼 商	〈二十世紀〉 福島園試, 長野農総試 南信地方試, 鳥取果試。 (3) 〈長十郎〉 茨城園試, 千葉農試。 (2)	適用性(効果)試験 収穫前落果防止; 立 木全面散布; 20, 30 ppm; 収穫5日前, 直前。 〈対照薬剤〉NAA 従 来法。	継 継	● 成分未公開。 〔検討事項〕 ①効果の再確認。 ②濃度(30~50ppm 程度)で。
〔二十世 紀等青 ナシ, 長十郎 等赤ナ シ〕	(4) J-455 乳剤 ○ _____ ● フィガロ ン	エチル-5- クロロ-1H -3-インダ ゾイルアセテ ート ……20%	日産化学 工業	〈青ナシ〉 長野農総試 南信地方試, 鳥取果試。 (2) 〈赤ナシ〉 栃木農試, 神奈川園試, 新潟園試。 (3)	適用性(効果)試験 収穫前落果防止; 立 木全面散布; 133(150 倍), 200(1,000倍) ppm; 収穫5日前。 〈対象薬剤〉NAA 20 ppm。	継 継	〔検討事項〕 ①効果の確認。 ②散布時期(収穫 直前とする)。 ③日焼け果防止効 果の確認。
〔二十世 紀, 三 水等〕	(5) レシチン 乳剤 ○ リポイド 剤 ● _____	大豆リン脂質 ……42%	レシチン 摘花連絡 会	茨城園試, 栃木農試, 埼玉園試, 千葉農試, 長野農総試 南信地方試, 鳥取果試, 佐賀果試。 (7) 〔自主〕神奈 川園試, 広 島農試。(2)	適用性(効果)試験 摘花剤としての適用 性の検討; 茎葉(花 そうを集中的に)散 布; 20, 30倍液(10~ 15 ^l); 20~30, 50~ 60, 80~90%, 開 花時, 各1回散布。	新 継 ?	● 薬害の回避方法の 検討。

対象作物 (種類名)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 散布薬量等	新継 の別 今回 判定	判定内容または理由
2. ナ シ (つづき) 〔二十世 紀, 三 水等〕	(6) キノゲンA エアゾー ルボンベ ○ トロポロ ン剤 ● キノゲンA	ヒノキチオー ル …… 2.0 %	キノゲン	茨城園試, 広島果試, (2)	適用性(効果)試験 樹勢回復; 幹に注入; 幹直径25cm以下 300m ² /1樹, " 26~35 cm 600m ² /1樹, " 36cm以上 900m ² /1樹. 3月末~8月末.	新 継 ?	● 薬害あり, 効果不 明確.
3. カ キ 〔富有, 平核無 など〕	(1) レンチン 乳剤 ○ リポイド 剤 ● _____	前 掲	レンチン 摘花連絡 会	果試安芸津 支場 (1) 〔自主〕山形 園試, 神奈 川園試. (2)	適用性(効果)試験 適蕾・適花効果; 立 木茎葉散布; 20, 30 倍液(10 ⁴); 開花直 前, 受粉1日後, 50 ~80%, 開花時の各 1回.	新 継 ?	● 薬害の回避方法の 検討.
4. サクラ ンボ	(1) キノゲンA エアゾー ルボンベ ○ トロポロ ン剤 ● キノゲンA	前 掲	キノゲン	青森畑作園 試, 山形園 試. (2)	適用性(効果)試験 樹勢回復; 幹に注入; 幹直径25cm以下 300m ² /1樹, " 26~35 cm 600m ² /1樹, " 36cm以上 900m ² /1樹. 3月末~8月末.	新 継 ?	● 薬害あり, 効果不 明確.

注: 点線のアンダーラインは, 検討会終了後, 関係者間で協議の結果判定を変更したものである。

昭和54年度リンゴ関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和54年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤委
託試験成績検討会は, 昭和55年3月4日(火),
東京トラック事業健康保険組合「健保会館」
(東京都千代田区四番町5-7)において, 試
験場関係者および委託関係者等77名参集のもと
に開催された。

当検討会では, 除草剤6薬剤合計21点, 生育
調節剤8薬剤合計30点について, 各試験場担当
者の報告, その質疑応答ならびに慎重な検討が
なされた。

その判定結果は, つぎのとおりである。